



社会福祉法人鶴風会

後援会ニュース

No.35 (平成8年)
社会福祉法人鶴風会

後援会

東京都武蔵村山市学園4-10-1
☎0425-61-2521
事務所・東京都中野区
本町2-15-13 ☎03-3372-7650

※当後援会会長、近藤龍一先生が昨年十一月御逝去されました。
※後援会新会長は、学校法人東邦大学名誉理事長 桑原章吾先生
が御就任されました。
※新病棟がいよいよ完成になり 五月十八日落成式を迎えます。
※昨年八月院長先生・職員方十三名で 子供たち八名と一泊の海
水浴旅行をされました時の御記事・感想をおのせ致しました。

海へ

施設長 鈴木康之

“海”といえは、幼い頃の懐かしい思い出がよぎる。どこ迄も続遠浅の浜で、小さな岩にはりつきたいそぎんちゃんに小魚が喰わえられている。岩に生えた青い藻の周りを小さな海老が踊るように泳ぐ。暑い夏の日差しも、浜辺ではさわやかな風に馴染んでくる。子どもたちの歓声が、遠くあちこちから聞こえてくる。遠くを外国航路の船が通り過ぎてゆく。生まれて育った海の臭いは、懐かしさに包まれて、私の夏の思い出としてしまわれている。

いたかった。果てしなく続く水があること、塩辛い水が繰り返して寄せてくる波のことを、生まれて一度も知らない子供たちに海を見てもらいたかった。波に揺られて泳ぐ感覚は、母の胎内の心地よさを思わせるかも知れない。夕方の浜辺を吹く風のさわやかさ、みんなと食べる海の幸の豊かさ、そんな時間を子供たちと過ごしたかった。お盆も遙かにすぎた夏の終わりのようにやく予約がとれた。安房もとな狂(に)B病棟(現、すずらん病棟)の子供たちと出かけた。心配した渋滞もなく、思ったより順調に着くことができた。

始めて海に入った子どもたち。波打ち際で座って波と遊んでいたK君。お尻の周りの砂が流れて横倒し。あわてて抱えられて、びっくり、にっこり。帰りに転んだのも今は楽しい思い出。でも“溺れた”のと“波をかぶる”のは、意味が違うからね。はじめは波を恐がって、「私はいい、私はいい」と海に入ること拒んでいたMちゃん、抱かれて緊張の余りお漏らし。でも、いつものまにか慣れて一番に浮き輪を使って泳ぎ出す。

いつもいけば慎重派のKちゃん、周りの子達の様子を見ながらおそるおそる連れられて海に。やがて楽しそうに波に乗って揺られていた。大胆さでは随一のA子さん、抱えられて海に入るも、波がくるたびに大騒ぎ。そのうち慣れて浮き輪につかまって波と遊ぶ。でもしっかりと職員をつかんで離さず、

を覚え、一段と集団生活の規律をこなせるようになった様に思います。短い海水浴の旅行でしたが、思いやりと支え合いの中に生活する実感が育ったように思います。何よりも素晴らしい海の思い出は、子どもたちの素直な明るい笑顔でした。素晴らしい笑顔を見せてくれた子どもたちに、感謝したいと思います。また、斉藤君はじめ、貴重な休みをボランティアいただいた職員の方々、カンパで支えて下さった皆様に心からお礼申し上げます。



『海の思い出』を子供達
が自分でワープロを打ち
ました。

海のこころ

橋 さちこ

みんなといけてよかったです。
バスレクがたのしかったです。プ
リンの早ぐいきょうそうがたのし
かったです。佐藤さんとおよいだ
のがたのしかったです。

ひにやけてよかったです。わかめ
をはじめてみました。
おさしみがいちばんおいしかった
です。

うみにいけてほんとうによかった
です。

うみのおもいで

いしかわひろこ

いちばんうれしかったことは、な
がたさんといけたことです。うみ
にはいるときに、なみがすごくつ
て、ながたさんにだきついちゃい
ました。ねるのも、バスにのるの
もいっしょでした。よる、みんな
がはんせいかいおのときに、おかし
をポリポリとたべていました。う
みにいたら、いんちようせんせい
に、にているひとがいました。
ながたさんと、てをつないでねま
した。

8月28日

わたし、まえのひにねるのが、お
そくなりました。

おそくなったおかげで、おひるご
はんのときに、ねむくてふらふら
になりました。みんなが、はんせ
いかいについているときにひとり
だけがうおかしをたべていたが
みんな、きがつかずねちゃいまし
た。やっとなつきのひ、きがついた
そうです。

うみのおもいで

石川秋子

さいしょにうみにもぐったこ
とがこわかった。
でもおよげました。うみのと
ころは、すごいしょっぱかっ
た。

みんなでいけてよかったです。
バスレクの思い出です。カラ
オケは、みんなうまかった。
わたしはとしたのおとこの
このうたをうたいました。
とってもよかったです。うみのお
もいで。さとうさんはくらげ
にかまれました。さとうさん
のとなりでよかったです。いいだ
ろう。しょくじのおもいで。
びょういんよりうみのごはん
がおいしかった。
すいかわりをしました。わた
しがわかりました。すごいおい
しかったです。

海の思い出

橋本久美

最初の出発のときに、カラオケた
いかいをしました。
海についてから203号室にいつてみ
ずきにきがえました。さいしょは
おぼれたけれど、なれました。
すいかわりもしました。さがわさ
んとおよぎました。
みんなでしゃしんをとりました。

海の思い出

小山美春

さいしょに202号室に行って、ハン
バーを食べました。照り焼き
を食べたあと、少ししたらおか
しを食べました。
みんなと海に入りました。院長先
生と入りました。
およぐのおしえてもらいました。
さんとうさんがおぼれたところを
みました。海になれました。
スイカわりをしました。
スイカがおいしかった。
食堂に行くときカレーライスがあり
ました。おともりもした。
楽しい一日でした。

うみのおもいで

渡辺俊介

うみでいっぱいおよぎました。
ちょっと、おぼれかけました。
いしのが、すいかをわってく
れました。
そのあと、うみでおよいだら、い
しのがおぼれかけました。
よるは、プリンのはやくいきょう
そうでせきぐちさんが5いになり
ました。せきぐちさんが5いにな
りなったりゆうは、くちからだして
しまったからです。
とてもたのしかったです。

うみのおもいで

こんどうかつや

さいとうさんがうみにおぼれまし
た。それから、かっちゃんもおぼ
れました。
びっくりしました。うみにあがっ
てから、クルマいすからおっこち
たら『かとちゃんべ』になりました。

いちかわやすあき

職員：『やっちゃん、海、楽し
かった？』

市川君：『うん』

職員：『誰と泳いだの？』

市川君：『柳田さん！』

職員：『バスに乗れてよかった
ねー』

市川君：『バスねえ、バス』

職員：『何がおいしかった？』

市川君：『えっとねー：ハンバー
グー』

職員：『また行こうね』

市川君：『バス乗ってー、ね、バ
ス』

ゆめ

婦長 松尾里糸

この計画を実行に移してゆく中
子供達に対する暖かい気持ちを、
たくさんいたたけようと思ってい
ます。感謝の気持ちでいっぱい
です。また私自身、施設にいる子供達



を外に連れていくことの難しさ、大変さ、それと反対に子供達にとってはとても大切なことだということを変更して知ることができました。

子供達にとって、素晴らしい時間を過ごせたことは間違いないでしょうし、一緒にいた職員も子供からたくさん得たものがあると確信しています。

最後になりましたが、募金にご協力下さいました方々、ボランティアとして参加下さった方々に、心から感謝いたします。

計報

社会福祉法人鶴風会後援会会長近藤龍一先生が、昨年十一月御逝去されました。享年八十四才でいらっしゃいました。

近藤龍一先生は、東京都前副知事・芝信用金庫理事長・他十指に余る公務に御繁忙の中を、昭和四十九年当社会福祉法人鶴風会後援会会長をお引き受け下さいました。

当時世情はオイルショックの余波で福祉事業には非常にきびしい時代でしたが、先生は子供達の療育に特に関心と御理解が深く、施設の運営と療育に関わる設備の改善に心を配られました。爾来二十有余年、施設は着実に内容を充実してきました。それと平行して、開設以来の病棟も修理・増築と補修を重ねてきましたが老朽化がはげしく遂にこの度の全面建て替えにふみきました。この大事業も先生の御力添えがあればこそ実現いたしました。この前後から先生は体調を崩され入院を繰り返されましたが、御氣力を以ってその都度回復され業務にたづさわっておられました。昨年十一月新病棟の完成を目前にしての御訃報は、誠に残念でございます。謹んで先生のご冥福をお祈り申し上げます、ここにお知らせ致します。

念願の新病棟が完成され、五月十八日落成式を迎えます。

平成五年に着工しました施設の全面建て替えは、皆様の御支援・御協力のお蔭様でようやく完成迄漕ぎつけ、五月十八日、落成式を迎えるに至りました。

一期・二期と工事が進むにいたがい子供達も、明るく設備の整った部屋に順次移動し、療育にはげんでおります。武蔵野の面影の残るこの地の、恵まれた環境の中で療育に勉しむ子供達の姿に、関係者一同、唯感動でございます。

新会長の御挨拶・新病棟落成の御報告等は、おくれればですが、次号にてさせていただきます。

五月十八日の落成式に御参加、新病棟の見学等を希望されます方は、当日混雑が予想されますのでお早目に御連絡下さいませ、後日に御見学を希望されます場合も御連絡をお待ちして居ります。社会福祉法人鶴風会後援会 電話：〇三 三三七二一七六五〇

♡ チャリティ・バザールへのお願い ♡

日時 平成8年11月 東京小児療育病院
 昨年チャリティ・バザールには、多くの方々や協賛会社の御支援によりまして、600万円余の純益をあげる事ができ、厚く御礼申し上げます。
 本年も何卒よろしくお願い致します。食料品、調味料、酒類、石鹸、洗剤、陶、漆品、文房具、書籍、衣料品（新品又は新品に近いもの）など御寄贈品をお願い申し上げます。 ○御寄贈品は既に受付けております。
 ○連絡先
 病院 武蔵村山市学園4-10-1 ☎0425(61)2521
 後援会 東京都中野区本町2-15-13 ☎03(3372)7650

♪ 第8回チャリティ・パーティ コロニスの会への御誘い ♪

第7回コロニスの会は、昨秋、帝国ホテルに600余名の皆様がお集まり下さり、盛会裡に400万円の純益をあげることができました。一重に、ご協賛下さいました企業、御参集の皆様のお厚情の賜物と一同感謝致しております。本年も年末のお忙しい時期ではございますが、お誘い合わせ、御参加下さいます様、お願い申し上げます。
 日時 平成8年12月8日(日) 連絡先 鶴風会後援会 コロニスの会
 場所 帝国ホテル(孔雀の間) 夕刻より 東京都中野区本町2-15-13
 予定人員 600名 ☎03(3372)7650

☆ 御寄附振込方法 ☆

後援会ニュースと合わせて郵便局の振込用紙のみを同封致しておりますが、銀行の方が御便利の方は下記へお願い致します。
 ○三菱銀行中野支店(店番151)
 ○普通預金
 ○口座番号 4107235
 ○口座名
 社会福祉法人 鶴風会後援会

鶴風会後援会(寄付者)芳名
 平成七年八月〜平成八年一月
 延五一四名(敬称略)

- 安西 美代・秋元奈保子・赤司 敏雄
- 相沢 ミヅエ・青柳よし子・新 幸子
- 秋山 延子・新井 恒子・新 淑子
- 朝立 嘉子・荒木美枝子・新井 京子
- 青山 裕・相見 豊子・有馬千恵子
- 青木 りう子・天野多賀子・相沢 公子
- 相沢 浩志・浅見 薫子・安藤 博文
- 荒川 由香・青山 慈子・犬飼 礼子
- 石田 文枝・井上瑞穂・五十嵐いづ子
- 井上 裕子・岩重 泰子・伊藤 友二
- 井上 種子・石田 秀子・飯田 久代
- 石塚 通子・伊藤 萬子・板谷越イチ
- 飯野 龍吉・石橋 幸夫・今井まつ江
- 井田 喜久子・今村貴美子・今井 芳子
- 伊藤 モト・泉水 昇・今西 昶子
- 猪俣 賢一郎・林 繁・添畑 修
- 白井 重三・宇都宮幸枝・牛込莊一郎
- 梅原 公江・上田 茂・梅沢 重一
- 梅沢 美和子・植村より子・内田 耕
- 鶴養 澄子・白井 彰・内 孝
- 梅田 正法・梅田みほ子・宇田川玲子
- 宇田川 鈴子・内村富士子・宇野 明彦
- 内出 洋道・内出 和子・江口 環禮
- 上木 艶子・オオセマサオ・及川 貞
- 岡崎 精子・小田 けい・太田 文夫
- 大曲 照枝・大熊 進・織畑 秀夫
- 岡村 シマ子・岡田さと子・奥住 一雄
- 沖永 洋子・奥山 綏夫・岡田 征彦
- 大橋 和男・岡本 信子・小川 芳子
- 奥村 研三・大木俊一郎・大野 益之
- 岡山 哲廣・荻原 泰・大垣 尚子
- 越後 貫道子・小川 文子・小川 再治
- 小川 昭子・川南サチ・加藤寿クリック
- 笠原 克・釜范登志子・勝田三枝子
- 河嶋 典子・神田 敬子・神田アキラ
- 加鴨 伊勢子・鎌田 直子・神田 昭次
- 金森 勝士・柿添 瓊子・片岡 敬一
- 片岡 信代・加藤 光子・柿島八千代
- 兼松 晴彦・葛西まゆみ・川野 報子

河村 康明・河村 裕子・加藤 元浩
加藤 喜久・川上 武子・勝見 千明
木村 甲子郎・岸 直枝・岸 芳正
北川カヅヤ・北野千賀子
草野 育子・国方 澄子・久木留節雄
倉富 孝子・倉島 豊・楠 后代
倉根 理一・月花 亮・見目 明令
黒田 純子・黒田 亮・見目 明令
久保 修一・久保 初美・小林 義郎
小林 温子・駒林とめ子・古賀 和子
呉 政子・小松 栄一・紺谷久仁枝
小林 貞子・神津 弘・小林 進
神野 静代・幸 具味子・小出 誠
神津 康雄・小森 まき・今野 信子
近藤とし子・越島新三郎・越島康太郎
越島謙次郎・越島 和子・後藤千恵子
斉藤 英子・佐藤 艶子・指田 和明
佐藤 香・境 敏秀・齊藤 達子
較島 寛次・較島 桃子・佐藤 幸子
先山 隆司・佐藤 とし・齊藤 俊子
佐藤 昌子・佐藤 重雄・佐藤 裕美
坂田 ヒテ・坂本 直子・佐藤 つや
新藤 ケイ・志越 和子・正田一寿子
東海林幸子・柴山 精一・下村 節義
島崎紀代子・嶋田 寛子・渋谷 昌良
篠崎 松江・設楽 誠・島野 光
白井 貞子・清水五百子・塩澤 郁子
菅野 茂男・炭山 嘉伸・炭山 朋子
末吉 実子・鈴木 和子・鈴木 誠一
杉本 とし・鈴木 澄江・杉原 明子
菅野 訓子・鈴木 玲子・鈴木 秀明
瀬戸 修・杉立真理子・須貝千世子
関 静・関口 喜久・瀬戸富喜代
伊達 陽子・高木三子子・竹中希久夫
谷川 智子・立原 芳子・田口 康正
田鍋 庸子・高垣 益子・竹下 こと
多田 正子・多比良 勉・高橋知愛子
田中 浩・高規 義夫・高野 正宏
竹内 神奈・田宮 修子・田宮 親
高橋 龍子・棚瀬 延・多賀 敦子
高橋 清子・高久キノコ・高木 正人
竹沢 修一・竹重 厚志・武田 イセ
滝川 純・多田 久人・谷 絹子
高木 啓吾・田中 明美・高月 誠
谷口 政子・田崎 敬事・沈 在俊

千輪 絹子・千籠 学・土屋 洋子
塚本 佳子・鶴岡 康子・月本 一郎
月本 伸子・辻本公美子・壺坂比路里
堤 俊一郎・寺野 亮子・豊川美枝子
富岡 瑞子・戸塚 昌子・豊田 道子
豊島 久子・土肥 素平・富岡 俊知
飛谷 良子・戸沢 修子・遠山 美知
東邦大学医学部薬理学教室・永沢篤久
中野 敏江・中島 由紀・中村富美代
直井喜美子・成毛 典子・中平 貴子
中澤 弥生・長井千鶴子・中島 桂子
永澤 康滋・長岡 貞雄・中里恵美子
永澤 康博・中山 静枝・中沢 健一
並木 温・中山 信子・仲村 隆一
永島美江子・中村 光彦・中村きよ枝
中里 要子・中谷 尚登・中神 雅枝
長野 啓子・中村 一男・中野加寿枝
中野 茂・中村 順子・中園 宏紀
中園奈津子・中村 スズ・中村 修
長塚ルミ子・中村 克彦・中村志津子
中山 寿子・西本 麗子・西岡 将
西平 守夫・西崎 照子・西宮 常代
西田 隆寛・西新井病院・西沢 憲司
新野 稔・根岸 敬子・額田 久子
野沢 和弘・野沢トヨ子・野口 道子
野沢 明子・野村 和子・野呂みち江
野村 直子・野口 鉄也・野沢 良美
畑 靖子・蜂谷イソ子・萩谷 淑子
半田登喜代・萩原 マチ・早川 好古
原田 孝・服部 睦子・羽根田道代
早川 浩市・林 栄子・早原 千鶴
林 秀子・坂堂美都子・原田千鶴子
長谷川玲子・蜂矢 朗彦・蜂矢由美子
萩沢 雅子・原田裕美子・林 佳子
平山 ゆき・広田 佳子・久松日出子
日高 歌子・平沢 幸子・平岩扶美子
樋口 正俊・日野チヨコ・楢垣 有徳
日比野富貴・弘瀬 富美・疋田 照子
久田 和子・日上 和子・日野 久子
藤田 親代・福田 栄子・古野 寿子
藤井 京子・府川 則子・藤岡美津子
藤井 とし・福永 光子・福田 孝子
古谷 貞子・福田 健・平嶋 信子
堀 友之進・堀内千鶴子・堀 敏子
発地瑠璃子・発地 美介・星野 光子
保科 光平・本田美代子・本間れい子
細谷 律子・馬嶋 順子・松永 しげ
俣野(株)・丸山 和子・文野 忠夫

牧野 アツ・松本 知子・松村 あや
増田登志子・前村 實満・丸山紗喜子
松原 美保・松岡 昌子・牧 幸
松本 猛・篠 節子・宮本 みち
宮川千鶴子・宮崎 信・宮前智恵子
宮脇 綾子・三塚浩四郎・宮澤きみ子
三宅 三・溝部ゆり子・村上リョウ
武者 増穂・村川和代・武藤ます江
向山 秀樹・向山 和代・武藤ます江
森田 和子・守屋 孝子・森川 幸江
森 勉・森 敏子・森 千恵子
諸岡 芳野・森 学隆・森 靖子
山田三枝子・矢島 正・屋代 英也
山本 節子・柳沢 信子・山崎ふさ子
矢高レイ子・山中 さだ・山田 智政
山出 孝子・山縣 頼子・山瀬マサ子
山田 今子・安土 達夫・山本 勇
山下 育子・山本和賀子・山岸 梅子
山口 仁美・山本 夕美・矢野ともね
山口 文雄・山崎 公子
矢野内科医院・湯川玲子・由布 水城
湯浅 玲奈・吉田 栄子・米沢 マチ
吉田 正己・吉見 梓・横手 方子
横山 隆子・吉澤 照・依田 桂子
吉岡 チホ・楽満 礼子・吉松 博
渡辺古都江・渡辺 静子・渡辺 明
渡辺 喬・渡辺 喜代・若月 澄子
渡辺 敬・渡辺 和子・若尾よしえ
和田 邦孝・渡辺 洋・明治(伊藤)
キッセイ薬品・中央興医会・三共
エーザイ・福神・大塚製薬(高橋)
万有製薬
(募金箱) 野沢医院・倉島医院

社会福祉法人鶴風会へ御寄附
法人・団体・個人様ご芳名
平成七年四月〜平成八年二月
延一四一件(敬称略・順不同)

西会(伊東園・永生病院)
(伊)エクセルサービス・オムロン(伊)
カイラサ・ヨガ研修会・鹿島婦人会
鶴風会バザール実行委員会(伊)兼田
銀座染満耳鼻咽喉科・古久根建設(伊)
(伊)幸和義股研究所(伊)三栄
国際フロブチミスト東京委員会
国際婦人福祉協会

三惠建物・芝信用金庫・志村栄光教会
(伊)柴田電気商会・しもむらくりニック
(伊)ストーンヘッド・(伊)生命保険協会
(伊)全国地方銀行協会・セントラル病院
石油連盟・即清寺・拓洋物産(伊)
(伊)第二地方銀行協会・武村青果店
立川酸業(伊)立川市社会福祉協議会
テルモ(伊)多摩支店・(伊)東京銀行協会
東急運輸(伊)東京証券取引所正会員協会
東京小児療育病院・みどり愛育園父母の会
東京小児療育病院・みどり愛育園父母の会
の会後援会・東邦大学医療短期大学
東京小金井ロータリークラブさくら会
都立東大和高校植木祭実行委員会
東和防災工業(伊)ナガイの白衣立川出張所
七重会(伊)南星商会・二宮団地自治会
西東京歯科衛生士学校・日本貿易会
日本キリスト教団西国分寺教会
(伊)日本女医会東京支部連合会
(伊)日本自動車工業会・日本損害保険協会
(伊)日本電機工業会・(伊)日本ヘアサプライ
(伊)日本電子機械工業会・(伊)藤永製菓
(伊)パンタプロモーションセンター
富士見町くるみ子供会(伊)フジミ
富士写真フィルム(伊)不二薬品(伊)
(伊)不動産協会

(募金箱) 丸山小児科病院
豊成工務(伊)ヤマダ・南観光交通(伊)
(伊)ヤクルト本社医薬品部東京営業所
東 晃・天野 秀男・一又 太郎
石川みち子・石澤 秀男
井上美奈子・今福 和・白井 潔子
鶴川美登里・榎本 龍夫・海老原健介
大塚 喜子・大脇 照枝・岡本 元子
小川 和栄・小畑 恵子・小俣喜久子
小俣 祥忠・織畑 秀夫・笠井ヒロ子
加藤 和子・加藤 利信・川路 耕一
川野 報子・鎌田 昭次・鎌田 直子
鬼頭 喬・木下美代子・柳田 正明
倉島 摂子・桜川 宣男・志倉 圭子
白木善四郎・庄山 久男・新谷 静子
鈴木 昭子・鈴木 英司・鈴木佳津江
鈴木幸三郎・鈴木 トキ・鈴木 信成
鈴木 康之・鈴木 良孝・須藤 真功
高嶋 幸男・田角 勝・千木良 清
辻井加代子・中島 英子・西野喜美子
野垣 正子・端田 泰三・蓮見 清志

長谷川貴世子・林 堪子・舟橋満寿子
堀越萬里子・牧 元夫・松井 晨
宮崎 信・三宅 捷太・面田 真和
盛合 隆夫・安川 雄二・安本 和年
柳澤 博子・山下 敏勝・山本 照二
吉野山 久・萬谷 昭子・龍 紀子

東京小児療育病院
みどり愛育園(寄附者ご芳名)
平成七年四月〜平成八年二月
延一〇六名(敬称略)